

リレー回想



森の中の展覧会を開いて

鈴木 伸吉（中尾）

私がかねてから、陣内森林公園の売店として使われていた、（現在は無料休憩所）立派で大きなキャンビン風の建物で、絵の展覧会を開けないかと思っていました。そこで4月に役場農林課に相談すると快くその趣旨を理解していただき、急遽5月3日のオープンを目指して準備をすることになりました。

地元中尾の方の山林から寺島林業の協力を得て二十数本の町内の雑木を切り出し、エース(株)の協力で会場に設置。建材用の鉄のメッシュと雑木をつなぎ合わせて絵を掛けられるようにしました。陣内マセンターの協力で案内看板も設置しました。

県道を通る観光客の方々はもちろん、5月11日には信濃毎日新聞に掲載されました、蓼科ケーブルテレビでも放送され、立科町の方も大勢訪れて、豊かな自然環境の中で絵を楽しんでもらうことができました。

いろいろな方の理解と協力の元、明るく楽しい絵画展は、好評のうちに終わりました。

ました。今まで数多くの展覧会を開いてきた中でもこんな素敵な展覧会はなかったと思います。今後ともこの場所が立科町のアートセンター的な、文化・芸術の発信基地の役割を果たしてくれたらと期待しています。



ピアノリスト椎名豊さんに特別顧問になって頂きました！

継続は力なりとありますが、自分達だけでなく沢山の方々の力がバンドの力になっていけると感じています。今まで続けて活動できたのも、クラブ開始当初から応援して頂いた前町長の故遠山順孝氏をはじめ地域の皆様のお陰です。これからも感謝を込めて元気に演奏してまいります。



編集後記

今年も暑かった夏が過ぎ去り、だいぶ涼しくなりました。

皆さんは、9月1日は何の日かご存知ですか？9月1日は防災の日です。今年も各地域で、防災訓練が行われました。立科町でも午前中に各部落で防災訓練があり、公民館に集合し非難場所の確認や要救助者の確認を行ない防災訓練が終了しました。

最近では、足元をすくう程のゲリラ豪雨、10分もしないうちに地下駐車場が水浸しになり、道路を走っている車が動かなくなってしまうたり、道なのか歩道なのか訳がわからなくなっている始末です。さらには竜巻です。私もニュースで見たのですが、はじめは空に糸状の物が、それが大きくなり竜巻になっていく。風も強くなり、住宅の屋根が飛ばされたり大きな木が根っこから倒れたりしていました。

立科町はここ最近、災害という災害は起きていないと聞きますが、いつ起こるかかわからない災害にたいして自分自身気をつけていきたいと思えます。

K・S

クラブ訪問



JAZZ☆CANDY from 蓼科高校JAZZクラブ

武重 真由美

私達「JAZZ☆CANDY from 蓼科高校JAZZクラブ」は、高校生部員とその卒業生で結成されています。クラブ活動は1999年に4名から始まり今年15年目になります。

最初は、JAZZも聴き慣れていなくて上手な演奏も出来ず、また演奏する場もありませんでした。それでもクラブ顧

問の齋藤研郎先生はJAZZの楽しさを教えてくださり、また演奏の機会を作って頂きました。そして2001年に東京スタジオメントジャズフェスティバルに出演し、改めてJAZZを学びきっかけとなりました。さらに、2004年に映画「スウィングガールズ」のモデルとして取り上げられる機会ともなり、沢山演奏の場を頂けるようになりました。その中でトイズファクトリー前会長の井出孝光様の支援により2007年、2008年と続けてCDを出させて頂き、また、バンド活動においても様々な援助を頂きました。近年では、2011年に発売した3枚目CDで共演しましたプロジャズ